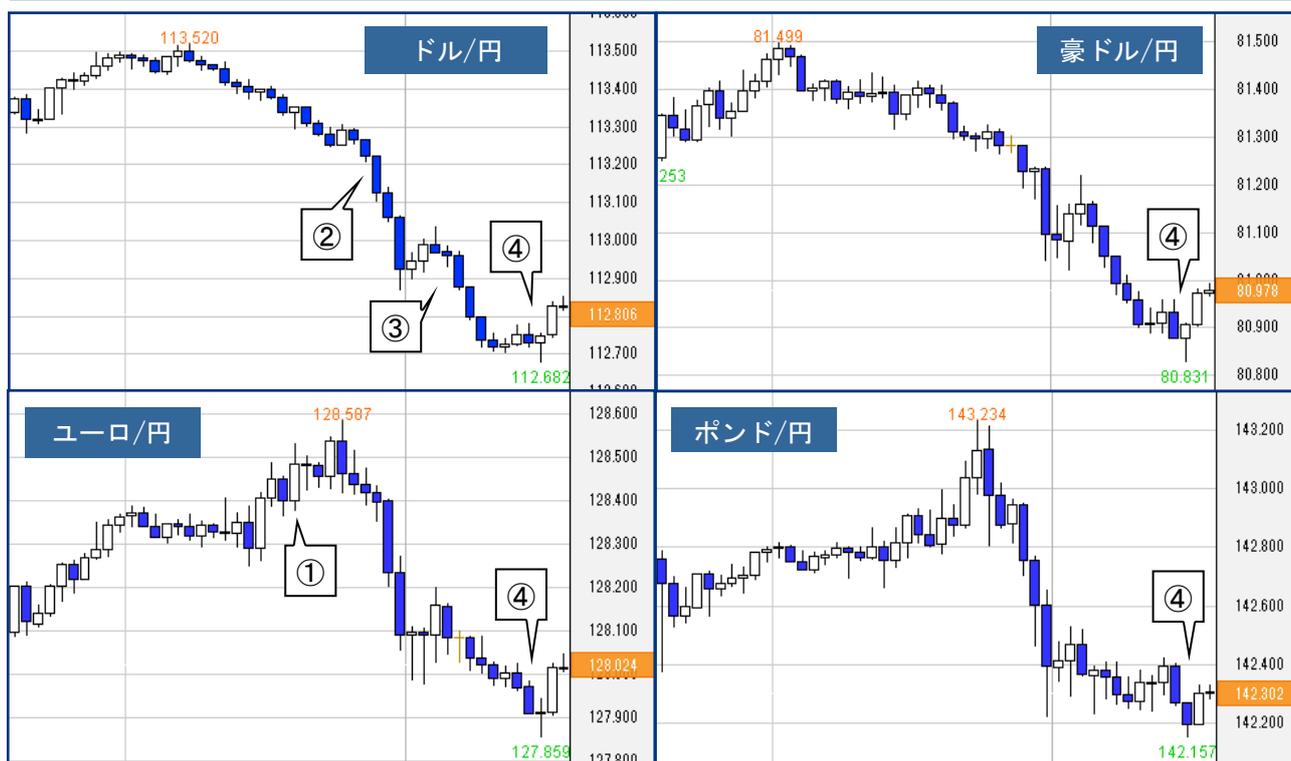


12月18日(火曜日)
ドル/円・豪ドル/円
ユーロ/円・ポンド/円

FOMCに警戒ムード広がる

17日(月)の為替相場



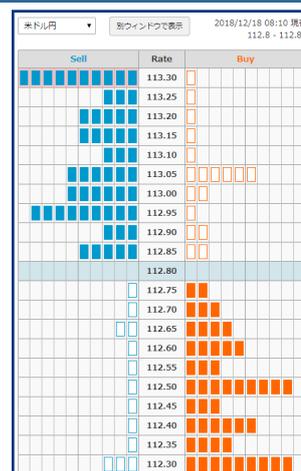
期間: 17日(月)午前7時00分~18日(火)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所: 外為どっとコム

- ① ユーロ圏11月消費者物価指数(HICP)・改定値は、前年比+1.9%と速報値(+2.0%)から下方修正されたが、ユーロ相場は特に反応を示さなかった。
- ② トランプ米大統領が「ドルはとても強く、インフレは実質的に存在しない。海外は荒れており、パリは燃え中国は急降下だ。米連邦準備制度理事会(FRB)が利上げを検討しているというだけでも信じ難い」とツイート。米12月NY連銀製造業景気指数が10.9と予想(20.0)を下回った事も相まって、ドルが弱含んだ。
- ③ ナバロ米国家通商会議(NTC)委員長は「米経済は成長しているが、物価上昇は見られていないため、FRBは連邦公開市場委員会(FOMC)で利上げすべきではない」と述べてトランプ米大統領に同調。また、一部通信社は、ホワイトハウス関係者の話として、トランプ米大統領は年末年始休暇にかけての一部政府機関閉鎖の回避を目的とした1-2週間の暫定予算案を支持しない考えだと報じた。
- ④ 世界経済の減速懸念や翌日からのFOMCへの警戒感から、米国株が引けにかけて下げ幅を拡大。NYダウ平均が500ドル超下落した他、ナスダック指数は150ポイント超値下がりして年初来安値を更新した。原油価格の下落も相まって、米長期金利も低下する中、ドル売り・円買いが活発化。クロス円にも円高圧力が及んだ。

17日(月)の株・債券・商品市場

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
21506.88 △132.05	5658.273 △56.297	2597.974 △4.233	6773.24 ▼71.93	10772.2 ▼93.57
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
23592.98 ▼507.53	0.0410% △0.0060	2.444% ▼0.018	1.266% △0.025	0.256% △0.004
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
2.6916% ▼0.0414	2.8570% ▼0.0325	49.88 ▼1.32	1251.80 △10.40	

外為注文情報(ドル/円)



本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	112.300-113.300	127.300-128.500	80.400-81.400	141.500-142.800

【ドル/円】

昨日のドル/円は、113円台を割り込み、一時112.60円台まで反落。欧州市場で下落に転じ、NY市場に入ると原油安・株安・米債利回り低下の流れの中で下げが加速した。トランプ米大統領とナバロ米国家通商会議(NTC)委員長が、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げスタンスを揃って批判した事もあって、本日から始まる米連邦公開市場委員会(FOMC)を前に警戒ムードが広がった模様。

FOMC声明や経済・金利見通しの発表に加え、パウエルFRB議長の会見が行われる明日に向けて、本日のドル/円は神経質な相場展開となりそうだ。もし、ここからさらに世界的株安が進むとなれば、112円台前半の重要サポート(日足一目均衡表雲下限112.46円前後、100日移動平均線112.40円前後、12月安値112.23円前後など)を維持できるかが焦点となろう。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
12/18(火)	18:00	○	(独)12月Ifo企業景況感指数	102.0	101.7
	22:30		(米)11月住宅着工件数	122.8万件	122.8万件
	22:30		(米)11月建設許可件数	126.5万件	126.0万件
12/19(水)	08:50		(日)11月貿易収支	-4501億円	-6300億円

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。